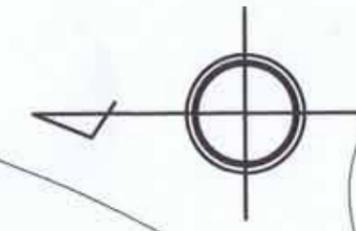


鎌倉漁港基本構想検討情報図（市街土地利用との関係）



案立地の場合の現況・特徴

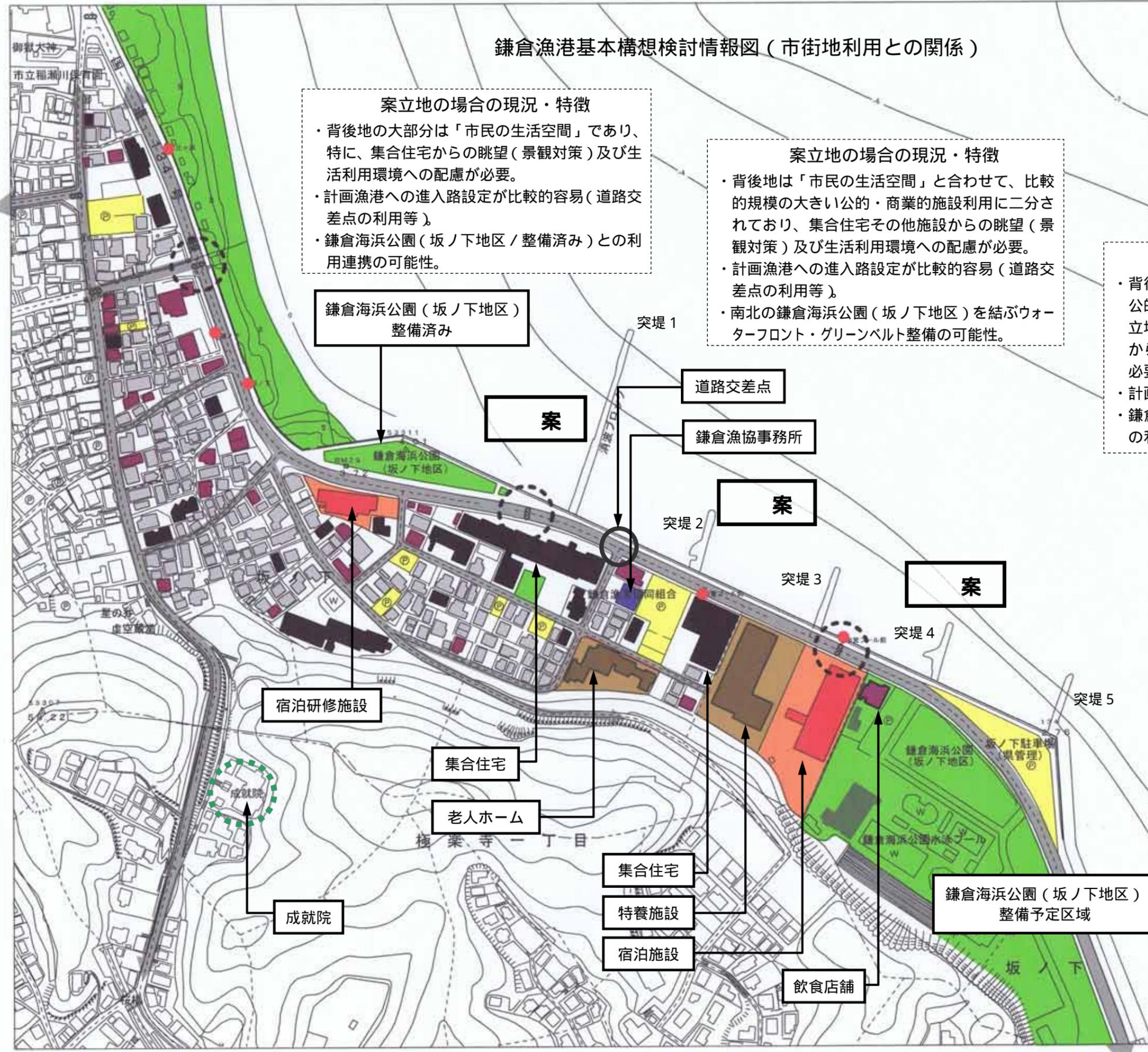
- ・背後地の大部分は「市民の生活空間」であり、特に、集合住宅からの眺望（景観対策）及び生活利用環境への配慮が必要。
- ・計画漁港への進入路設定が比較的容易（道路交差点の利用等）。
- ・鎌倉海浜公園（坂ノ下地区 / 整備済み）との利用連携の可能性。

案立地の場合の現況・特徴

- ・背後地は「市民の生活空間」と合わせて、比較的規模の大きい公的・商業的施設利用に二分されており、集合住宅その他施設からの眺望（景観対策）及び生活利用環境への配慮が必要。
- ・計画漁港への進入路設定が比較的容易（道路交差点の利用等）。
- ・南北の鎌倉海浜公園（坂ノ下地区）を結ぶウォーターフロント・グリーンベルト整備の可能性。

案立地の場合の現況・特徴

- ・背後地に一般住宅はなく、比較的規模の大きい公的・商業的施設及び公園、坂ノ下駐車場等が立地しており、商業施設（ホテル・飲食店等）からの眺望（景観対策）利用環境等への配慮が必要。
- ・計画漁港への進入路設定がやや困難。
- ・鎌倉海浜公園（坂ノ下地区 / 整備予定区域）との利用連携の可能性。



凡 例	
	一般住宅
	集合住宅
	商業・飲食事業所
	ホテル等宿泊施設
	老人ホーム・特養施設
	公園
	駐車場
	鎌倉漁協事務所
	信号
	バス停

1 : 3,000
0 50 100 150 200